

働きがいのある 働きやすい職場をつくろう!!

～「働き方改革」のための支援策の紹介～
(説明会、助成金、ノウハウ・好事例等)

◇なぜ「働き方改革」が必要なのでしょう？

◇働き方改革(魅力ある職場づくり)支援メニューのご案内

- 1 我が社の現状を把握し、課題を見つける
- 2 相談をする、専門家の派遣を受ける
- 3 働き方改革の取り組みのノウハウや好事例を知る
- 4 助成金を利用する
- 5 優良企業として認定・表彰を受ける
- 6 イベント情報



みやざき働き方改革推進会議(事務局:宮崎労働局雇用環境・均等室 TEL0985-38-8821)

<構成員>

宮崎県経営者協会 宮崎県商工会議所連合会 宮崎県商工会連合会 宮崎県中小企業団体中央会
宮崎県中小企業家同友会 日本労働組合総連合会宮崎県連合会 宮崎県工業会 宮崎大学
宮崎県農業協同組合中央会 宮崎県森林組合連合会 宮崎県漁業協同組合連合会 宮崎県銀行協会
宮崎県信用金庫協会 全国健康保険協会宮崎支部 九州経済産業局 宮崎県産業振興機構
(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構宮崎支部宮崎職業能力開発促進センター 宮崎県 宮崎労働局

◇ なぜ「働き方改革」が必要なのでしょう？

我が国は今、急速に少子高齢化が進んでおり、労働力人口の減少が見込まれています。

このような中で、経済を持続的に発展させるためには……
働きたいと希望する方すべてが活躍できるようにするとともに
働く人一人一人の生産性を高めていくことが不可欠です。

しかし、働く現場ではさまざまな問題があります。これを見直していこうというのが「働き方改革」です。

例えば…

「長時間労働」が問題です

長時間労働は、健康の確保を困難にします。また、仕事と家庭生活との両立を困難にし、少子化の原因や、女性のキャリア形成を阻む原因、男性の家庭参加を阻む原因ともなります。

長時間労働を自慢するかのような風潮が蔓延・常態化している現状を変えていきましょう

長時間労働を是正すると、ワーク・ライフ・バランスが改善し、女性や高齢者も仕事に就きやすくなり、労働参加率の向上に結びつきます。時間当たりどれだけの成果をあげるかに意識が向かい、労働生産性向上につながります。

「正規・非正規の不合理な処遇の差」が問題です

正規・非正規労働者の間に不合理な処遇の差があると、「非正規」労働者は正当な処遇がなされていないという気持ちとなり、頑張ろうという意欲をなくしてしまいます。

正規・非正規間の問題となる格差を是正していきましょう

正規と非正規の理由なき処遇の差を埋めていくと、働く人の頑張ろうという意欲を引き出すことができ、それによって労働生産性の向上が期待できます。

1. 我が社の現状を把握し、課題を発見する

○労働時間や休暇について自己診断できる「働き方・休み方改善指標」<http://work-holiday.mhlw.go.jp>を活用して、問題点や課題を発見し、対策を検討してみましょう。



2. 相談をする、専門家の派遣を受ける

相談内容	相談機関名	相談内容	相談機関名
<ul style="list-style-type: none"> ・36協定を含む労働時間全般について ・変形労働時間制などの労働時間に関する制度の導入について ・長時間労働削減に向けた取組みについて ・時間外労働の上限規制について ・労働基準法の改正内容について 	※労働時間相談・支援コーナー (県内すべての労働基準監督署内) 宮崎署 ☎0985-29-6000 延岡署 ☎0982-34-3331 都城署 ☎0986-23-0192 日南署 ☎0987-23-5277 月～金8:30～17:15(祝日除く)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康経営について知りたい 	全国健康保険協会宮崎支部 ☎0985-35-5364 月～金8:30～17:15(祝日除く) (独)高齢・障害・求職者支援機構宮崎支部ポリテクセンター宮崎(生産性向上人材育成支援センター) ☎0985-51-2381 月～金8:45～17:00(祝日除く)
<ul style="list-style-type: none"> ・同一労働同一賃金ガイドライン案に沿った労務管理の手法を知りたい ・従業員が定着しやすい人材が集まらない。 ・個々の従業員の事情に配慮した労務管理について知りたい ・働き方改革がよくわからないので知りたい ・従業員の能力を適正に評価する仕組み(人事評価制度の作成等)を知りたい ・労働条件の明示(就業規則、賃金規定の見直し等)を知りたい 	※宮崎県働き方改革推進支援センター (厚生労働省委託事業) ☎0985-27-8100 月～金9:00～17:00(祝日除く)	<ul style="list-style-type: none"> ・社員に生産性向上につながる研修を受講させたいが、どのような研修メニューがあるのか知りたい 	※宮崎労働局雇用環境・均等室 ☎0985-38-8821 月～金8:30～17:15(祝日除く)
<ul style="list-style-type: none"> ・生産性向上や人手不足への対応など、経営上のあらゆる課題について相談したい。 	宮崎県よろず支援拠点((公財)宮崎県産業振興機構) ☎0985-74-0786 月～金8:30～17:15(祝日除く)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代の支援制度を知りたい ・妊娠・出産期の女性労働者への支援制度を知りたい ・介護をする労働者の離職防止のための対策を教えてください ・IT化をするための助成制度を知りたい 	宮崎労働局職業安定部職業対策課 ☎0985-38-8824 月～金8:30～17:15(祝日除く) 宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 月～金8:30～17:15(祝日除く)
		<ul style="list-style-type: none"> ・シニア世代が働きやすい環境はどうしたらできるのか知りたい 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・病気治療中の労働者に対する支援策を知りたい 	

※の相談機関は事業所への専門家の派遣を行っています

3. 働き方改革の取り組みのノウハウや好事例を知る

(1) 働き方・休み方改善ポータルサイト http://work-holiday.mhlw.go.jp/	(10) ストレスチェック等の職場におけるメンタルヘルス対策・過重労働対策等 http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei12/
(2) 働きやすく生産性の高い職場のためのポータルサイト http://koyoukanri.mhlw.go.jp/	(11) 雇用型テレワークの訪問コンサルティングのご案内 http://www.jiit.or.jp/information/detail/info3744.html
(3) 女性の活躍・両立支援総合サイト(女性の活躍推進企業データベース・両立支援のひろば) http://positive-ryouritsu.mhlw.go.jp/	(12) 非雇用型テレワーク: 在宅ワークに関する総合支援サイト「ホームワーカーズウェブ」 http://homeworkers.mhlw.go.jp/
(4) 若者雇用促進総合サイト https://wakamono-koyou-sokushin.mhlw.go.jp/search/service/top.action	(13) 多様な人材活用で輝く企業応援サイト http://tayou-jinkatsu.mhlw.go.jp
(5) 同一労働同一賃金特集ページ http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000144972.html	(14) 女性活躍推進法特集ページ http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000091025.html
(6) パート労働ポータルサイト https://part-tanjikan.mhlw.go.jp/	(15) 仕事と介護の両立支援サイト https://shigotokaigo.jp/
(7) 労働条件に関する総合情報サイト: 確かめよう労働条件 http://www.check-roudou.mhlw.go.jp/	(16) 仕事と育児カムバック支援サイト http://comeback-shien.mhlw.go.jp/
(8) パワハラについての総合情報サイト: あかるい職場応援団 https://no-pawahara.mhlw.go.jp/	(17) 働き方・休み方改善ハンドブック https://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyusei/kinrou/140312-02.html
(9) 中小企業・小規模事業者の人手不足対応事例集 http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/koyou/2017/170703hitodebusokugl.html	(18) 働き方改革お役立ちBOOK https://www.pref.miyazaki.lg.jp/rodoseisaku/shigoto/rodo/20180329131155.html

4. 助成金を利用する

助成金名	内容	助成内容	問い合わせ先
時間外労働等改善助成金	中小企業事業主の労働時間短縮に向けた取組に助成	時間外労働上限設定コースの場合、時間外労働の上限設定を図った上で、その実施に要した費用の3/4~4/5を助成 勤務間インターバル導入コースの場合、労働時間の設定改善を図った上で9時間以上の勤務間インターバル設定で費用の3/4~4/5を助成	宮崎労働局 雇用環境・均等室 ☎0985-38-8821
業務改善助成金※	中小企業事業主の生産性向上による賃上げに助成	生産性向上に資する設備の導入等の上で、事業場内の最低賃金を30円以上上げた場合、設備導入経費の7割~8割助成	
両立支援等助成金※	仕事と育児・介護の両立の取組に助成	・女性活躍化コースの場合、取組目標達成で28.5万円or36万円、数値目標達成で28.5万円~60万円	
キャリアアップ助成金※	非正規雇用の正社員化などの助成 ・有期契約労働者等を正規雇用等に転換または直接雇用 ・有期契約労働者等の労働時間を延長し社会保険を適用 等	・正社員化コースの場合、無期・正規へ転換した労働者1人当たり21万3,750円~72万円 ・短時間労働者労働時間延長コースの場合、週所定労働時間を5時間以上延長した場合14万2,500円~24万円	宮崎労働局 職業安定部 職業対策課 助成金センター ☎0985-61-8288
人材開発支援助成金※	企業内での人材育成に助成	・特定訓練コース・一般訓練コース・特別育成訓練コースの場合、訓練1人1時間当たり380円~960円(Off-JTの場合はさらに経費助成も)	
人材確保等支援助成金※	・雇用管理制度の導入実施に助成 ・人事評価制度と賃金制度の整備により生産性向上を図った場合に助成 ・設備投資を通じて生産性向上、雇用管理改善(賃金アップ)を図った場合に助成 等	・雇用管理制度助成コースは、従業員の離職率を低下させた場合に57万円~72万円 ・人事評価改善等助成コースの場合、制度を整備し賃金アップした場合50万円、目標達成で80万円 ・設備改善等支援コースの場合、計画期間と投資額に応じて1回につき50万円~200万円(最大3回)	
障害者雇用安定助成金	障害者や治療を要する労働者の就労環境整備に助成	障害・治療と仕事の両立支援コースのうち、治療のための配慮を行う制度導入及び専門人材を配置した場合20万円or30万円	
企業主導型保育事業補助金	従業員のために保育園を設置運営する費用を助成	・運営費(定員、地域、開所時間、保育士比率)、設備費(新設または既存施設の改修) ・平成30年度の受付期間は6月15日~7月31日(終了)	公益財団法人 児童育成協会 ☎03-5766-3801

助成金には支給要件があります。またそのほかにも各種助成金があります。詳しくは宮崎労働局へ、または [雇用関係助成金](#) 検索

※の助成金は企業が生産性の向上を図った場合に助成額が優遇されます

5. 優良企業として認定・表彰を受ける

(1) えるぼし(女性活躍推進企業の認定) http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000091025.html	(11)イクメンプロジェクト(イクメン企業アワード) https://ikumen-project.mhlw.go.jp/
(2)くるみん(子育て支援企業の認定) http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/shokuba_kosodate/index.html	(12)厚生労働大臣表彰 輝くテレワーク賞 http://kagayakutelework.jp/
(3)ユースエール(雇用管理を改善して若者を積極的に採用・育成する企業の認定) http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000100266.html	(13)グッドキャリア企業アワード(キャリア支援企業表彰を含む) https://career-award.mhlw.go.jp/
(4)働きやすく生産性の高い企業・職場表彰 http://koyoukanri.mhlw.go.jp/award/index.html	(14)安全衛生優良企業公表制度 http://anzeninfo.mhlw.go.jp/shindan/shindan_index.html
(5)パートタイム労働者活躍推進企業表彰 https://part-tanjikan.mhlw.go.jp/award/	(15)なでしこ銘柄 ※経済産業省所管 http://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/nadeshiko.html
(6)優良派遣事業者認定制度 http://yuryohaken.info/	(16)新・ダイバーシティ経営企業100選/100選プライム ※経済産業省所管 http://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/kigyo100sen/
(7)製造請負優良適正事業者認定制度 http://www.js-gino.org/mhlw/	(17)健康経営銘柄 ※経済産業省所管 http://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/health_care/kenko_meigara.html
(8)職業紹介優良事業者認定制度 http://www.yuryoshokai.info/	(18)働きやすい職場「ひなたの極」認証制度(子育て支援企業の認定) ※宮崎県 http://www.pref.miyazaki.lg.jp/koyorodoseisaku/shigoto/rodo/20180208134803.html
(9)障害者雇用優良事業所等の厚生労働大臣表彰 http://www.jeed.or.jp/disability/activity/education/h29_hyosho_kaisai.html	(19)仕事と家庭の両立応援宣言登録企業 ※宮崎県 http://www.pref.miyazaki.lg.jp/rodoseisaku/shigoto/rodo/ryourisu1.html
(10)高年齢者雇用開発コンテスト http://www.jeed.or.jp/elderly/activity/activity02.html	(20)健康宣言優良事業所認定制度 ※全国健康保険協会 http://www.kyoukaikenpo.or.jp/shibu/miyazaki/cat070/2013050203/20160801002

6. イベント情報

イベント名	内容	日時・場所	問い合わせ先
仕事と家庭の両立支援講演会	「働きやすい職場『ひなたの極』」認証企業に学ぶ！ワークライフ・バランスのすすめ	平成30年10月31日(水) 13:30~16:15 宮崎公立大学交流センター多目的ホール	宮崎県 雇用労働政策課 ☎ 0985-26-7106
過重労働解消のためのセミナー	過重労働の現状と過重労働防止に向けた対策、取組事例紹介など	平成30年11月6日(火) 14:00~16:30 宮崎空港ビル 2階 レセプションルームA・B	(厚生労働省委託事業) 過重労働解消のための セミナー運営事務局 ☎ 03-5913-6085
過労死等防止対策推進シンポジウム	過労死等の現状や課題、防止対策について	平成30年11月20日(火) 14:00~16:30 宮日会館 11階 ホール	(厚生労働省委託事業) 株式会社プロセスユニーク ☎ 0120-053-006
職場のハラスメント対策セミナー2018	セクシャルハラスメント、妊娠・出産等に関するハラスメントおよびパワーハラスメントについて(管理者向け)	平成30年11月13日(火) 14:00~16:30 高千穂ホール(日本興亜宮崎ビル)	(厚生労働省委託事業) 職場のハラスメント対策 セミナー事務局 ☎ 03-3217-5777
パワーハラスメント対策支援セミナー	パワーハラスメント対策の導入等(職場のパワハラ担当者向け)	平成30年12月13日(木) 13:30~16:30 宮日会館 10F 第1会議室	(厚生労働省委託事業) 21世紀職業財団 ☎ 03-5844-1663

●平成30年度の「宮崎県働き方推進支援センター」のセミナーや出張相談については下記で情報提供しています。

<http://www.ahc-miyazaki.com/center/>